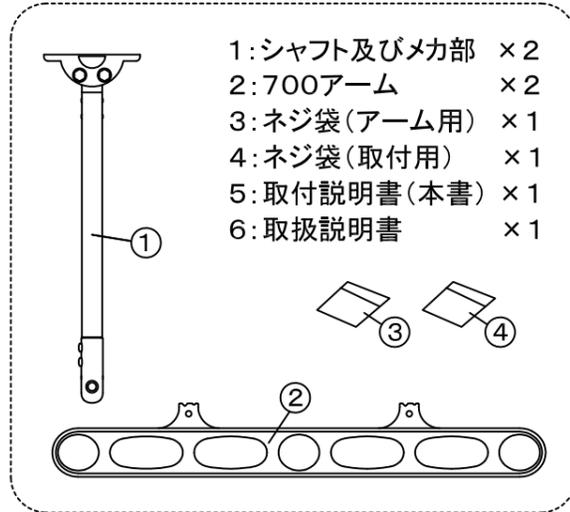


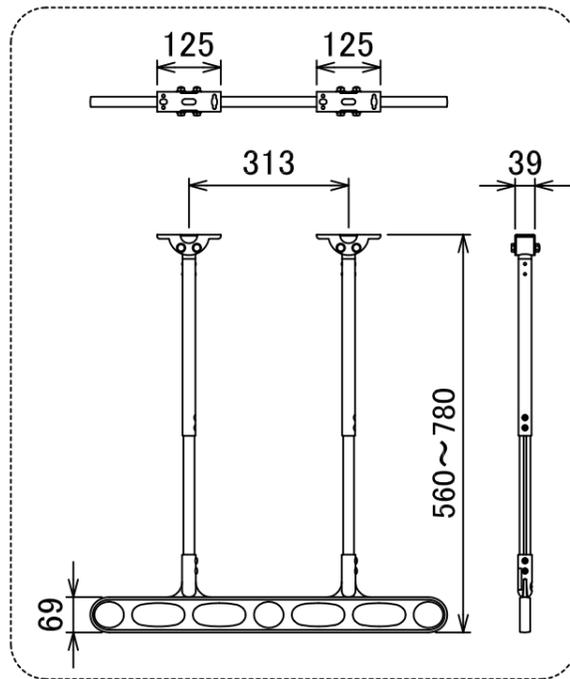
ホスクリーン ZP-207型 取付説明書

取付けの前に...

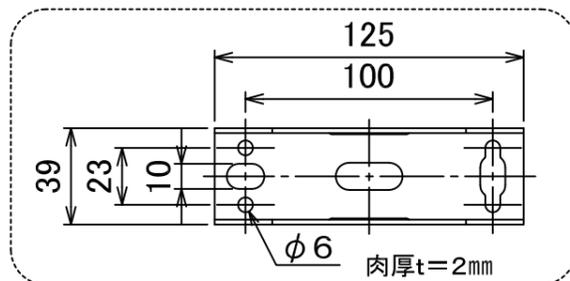
●梱包内容



●製品寸法図

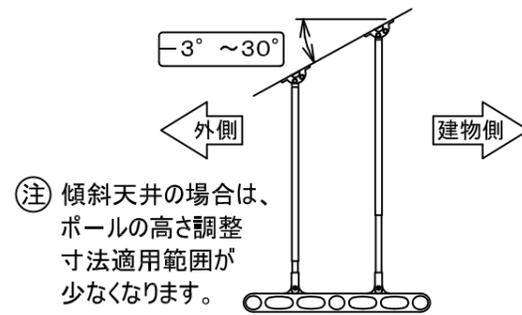


●製品取付ベース詳細寸法図

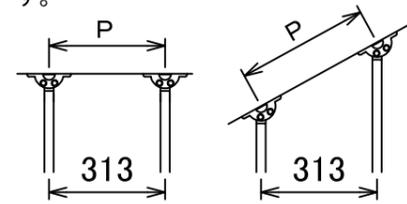


●角度調整範囲と取付の際の注意

角度調整範囲



前後角を調整すると、傾斜天井面に沿った取付けピッチPが、下図のように大きくなります。

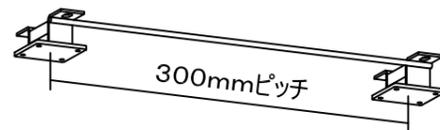


勾配-ピッチ表を参考にして下さい。

勾配-ピッチ表

勾配	P[mm]	
水平天井	0° 00'	313
5分	2° 50'	313
1寸	5° 40'	315
1寸5分	8° 30'	317
2寸	11° 20'	319
2寸5分	14° 00'	323
3寸	16° 40'	327
3寸5分	19° 20'	332
4寸	21° 50'	337
4寸5分	24° 10'	343
5寸	26° 30'	350
5寸5分	28° 50'	357

③ 300mmピッチのアンカーは、傾斜天井面には使えません



300mmピッチのアンカーのインサートアンカーの例

⚠ 注意 取付けは、説明書に従い確実に行って下さい。(取付けに不備があると、落下等によるケガの原因となります。)

◎本品付属のネジは木下地用です

下地、取付方法によっては、付属のネジ(φ5タッピング長さ50mm)では対応できません。それぞれに応じたネジ類をお求め下さい。(当社でも取付ネジを御用意しております。詳しくはカタログをご覧ください。)

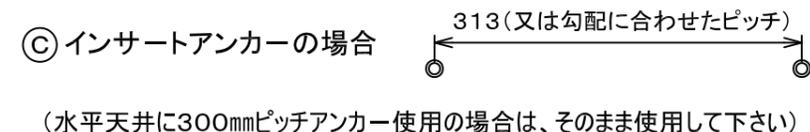
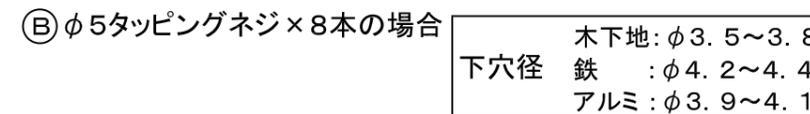
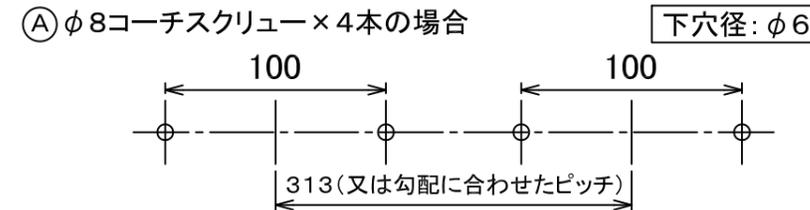
使用するネジ類(片側1本分。A・B・Cの内の一)

- ① (木下地用) φ8コーチスクリュー×4本
M8平座金×4ケ
- ② (木下地、金属製垂木・構造材等用) φ5タッピングネジ×8本
M5小形丸座金×8ケ
- ③ (コンクリート用) 3/8W、又はM10ボルト×2本
ボルトに合わせた { 平座金×2ケ
バネ座金×2ケ

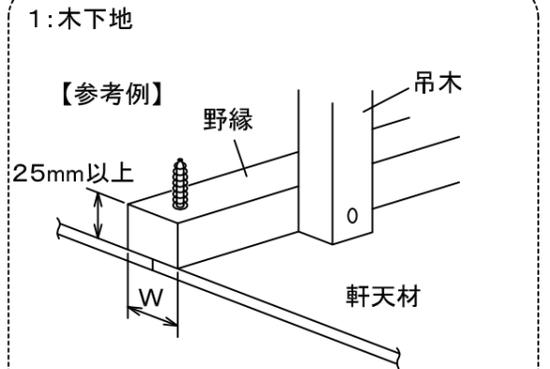
取付ネジの長さの決め方

- 1: [木下地]
ネジを効かせる木部に対して有効ネジ部が25mm以上。
- 2: [金属製垂木・構造材等]
取付ける金属板部に完全ネジ部が全てかかる。
- 3: [コンクリート]
アンカーに合わせた長さ。(本体ベースの板厚は2mm)

下穴の寸法

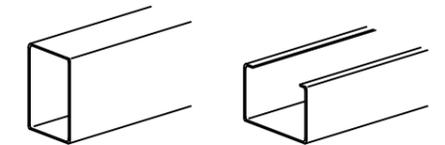


●取付面の確認をして下さい。



- (1) 野縁材が、取付ネジの締め付けにより、割れ・破損等を起こさせない幅Wであること。
- (2) 25mm以上の高さがあり、且つ十分な強度があること。(吊木があると安心です)

2: 金属製垂木

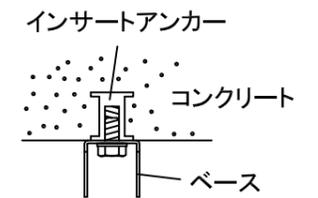


板厚が下記の通りであること。

- ・鉄の場合 → 板厚1.6mm以上
- ・アルミの場合 → 板厚2.0mm以上

3: コンクリート面

3/8W、又はM10ボルトを使用するインサートアンカーが埋め込まれていること。

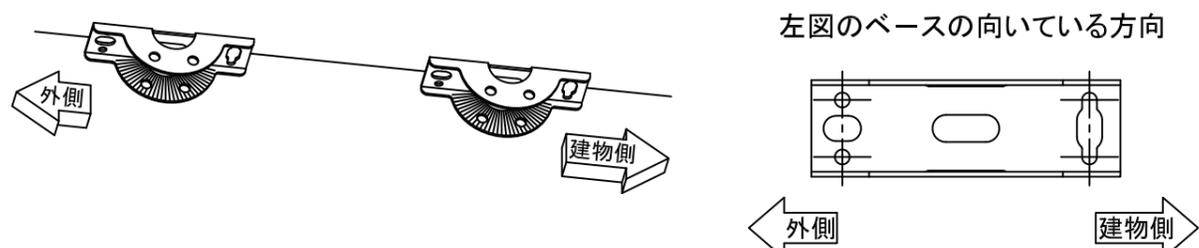


※取付け方法は、裏面をご覧ください。

取付け方法

1 本体を取付ける

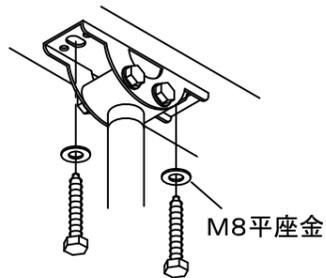
取付ける向きは、下図の通りです。



ベース取付穴の形に注意して、取付けて下さい。

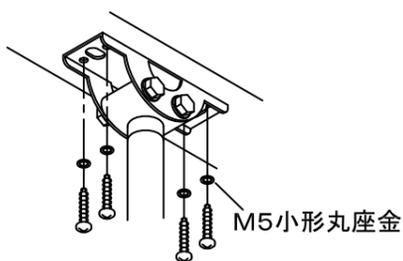
(A): φ8コーチスクリュー4本

下穴に合わせて、取付けて下さい。



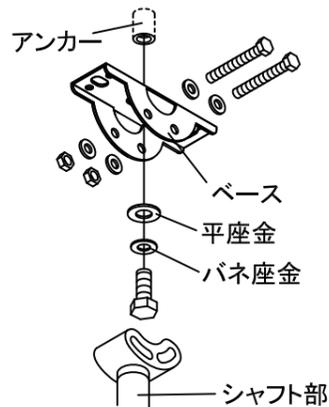
(B): φ5タッピングネジ8本

下穴に合わせて、取付けて下さい。

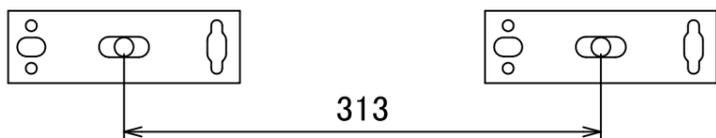


(C): M10ボルト、又は } 2本
3/8Wボルト

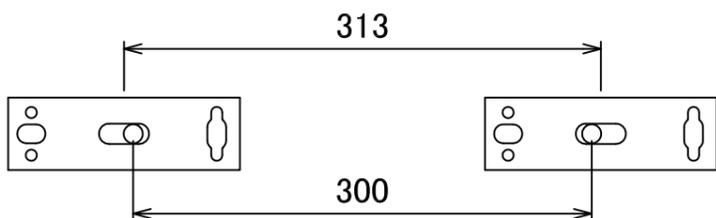
一旦、シャフト部を取り外します。締め付けはボックスレンチ等を使用して下さい。



(1) 単体アンカー2個使いの場合



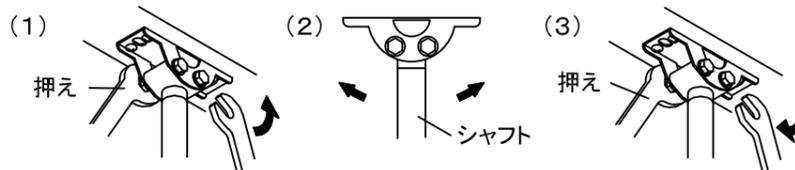
(2) 300mmアンカーを使用した場合



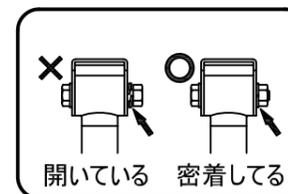
長孔を利用して、ベース中心間の距離が313mmになるように取付けます。

2 シャフトを垂直にする

M8×L50ボルトを2本とも抜かない程度に充分ゆるめ、シャフトを垂直にした後、再び充分に締め付けて下さい。



⚠ 注意!

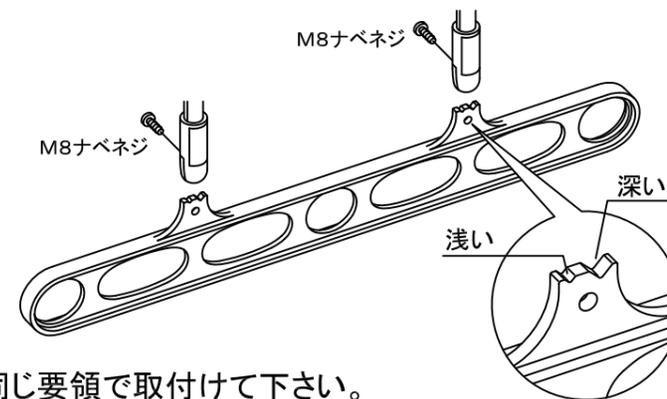
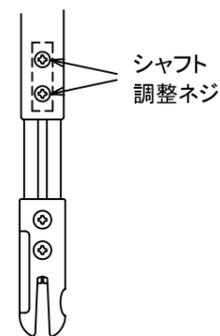


ボルトを締め付ける際には、挟んであるバネ座金が密着するまで確実に締め付けて下さい。シャフトの固定が出来ないばかりか、ボルトの緩みを生じさせ、危険です。

3 アームの取付け

シャフトに付いているシャフト調整ネジをゆるめて、シャフトを伸ばします。

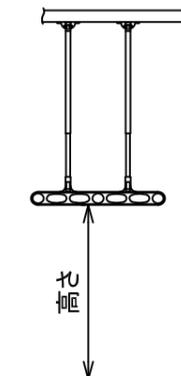
アーム取付部の形状をよく見て、付属のM8ネジで取付けて下さい。(アームの向きが反対だと、取付け出来ません。)



※もう一本も同じ要領で取付けて下さい。

4 高さを調整する

シャフト調整ネジ(下右図)を緩め、アームの高さを調整した後、再びシャフト調整ネジを締め付け、完成です。



ココの長さを左右で同じにすると、簡単に対の高さを揃えることができます。

